

栃木県小山市立小山城南中学校

第1学年「総合的な学習、仕事に関する講話」

出張授業・講話資料

一生勉強、一生青春、仕事とは何かを考えよう
学生時代に学んでほしいこと、身につけるべきこととは？
—学んだことを自分のことばでいえる(表現・説明できる)ようにしよう—



2026年1月26日(月)

13時30分から14時40分

(授業25分+質疑応答5分)×2回

開倫塾塾長
開倫塾日本語学校理事長・校長
林 明夫

＜働くことの意義、喜び、楽しさ、厳しさ＞

Q 1 : 働くことの意義、喜び、楽しさ、厳しさとは何ですか

A : (1)「働く」とは、「仕事をする事」です

(2)「仕事をする」とは、

- ①「製品(もの)」や「サービス」を
- ②「お客様」に提供して、
- ③お客様の「困っていること(問題)を解決」することで、
- ④「お客様のお役に立つこと」です

(3)すべての仕事には、「お客様」がいます

(4)「お客様のお役に立つ」とは、

「お客様の困っていること、問題を解決すること」です

(5)同じようなお客様が、「世の中」にはたくさんいらっしゃいます

仕事とは、「お客様のお役に立つこと」「世の中のお役に立つこと」です

○「お役に立てる」ことは「楽しみ」「喜び」です

ただし、世の中は、激しく変化し続けるので、「お客様の困っていること」も、どんどん変化し続けます。競争相手も、あちこちからどんどん出続けます。これが、「仕事の厳しさ」です



＜ここでちょっと一休み「コーヒープレイク」です＞

(1)皆様の興味のある仕事は何ですか。1つ書いてください。

(2)その「仕事」はどのような「製品」や「サービス」を提供していますか。

(3)その「仕事」の「お客様」はだれですか。

(4)「お客様」の「困っていること」「問題」「課題」は何ですか。

＜学ぶことの大切さ＞

Q 2 : 学ぶことの大切さとは何ですか

A : (1) 学べば学ぶほど

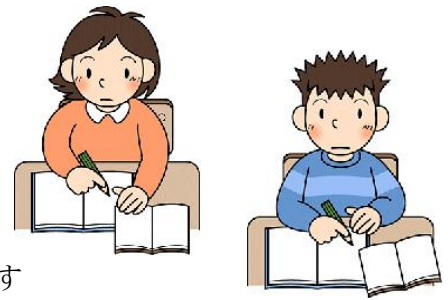
①「多様な選択肢のある人生を歩むこと」

(人生の選択肢が多様になります)

②「正常な社会の形成に貢献すること」

(社会のお役に立てます)

}{ ができます



(2)「基礎教育」・・・「読み・書き・計算」が最重要、基本のキです

(3)「深い理解」・・・「学んだことを自分のことばでいえる(表現・説明できる)」

(4)各学校の、各学年で学んだことは、社会ですべて役に立ちます

①仕事、社会的な活動、日々の生活、よく生きる上で、すべて役に立ちます

②一生役に立ちます。役に立たないことは何भीありません

③教科以外の、学校での教育活動も、全部役に立ちます

○「定期試験」や「高校入試」の対策勉強も、学んだ内容を、復習・理解し、定着させ、応用力を養うので、全部役に立ちます

(5)①全部役に立つので、各学校の教科書、授業ノート、辞書、地図帳、年表などは、学校を卒業しても、処分しないこと。キチンと保存

②卒業後も、折に触れて、「学び直す」

③「一生かけて、学び直す」ことを、おすすめします

＜会社とは＞

Q 3 : 会社とはどういうところですか

A : (1) 仕事をして、お客様や、社会の、お役に立つところです

(2) 仕事は一人ではできません。チームプレイで行います

・チームプレイとは、自分のポジションは、自分で、責任をもって守り切るということです

(3) すべての仕事には、「リーダー」がいます

・「リーダー」の仕事は、メンバーと一緒に、「目的地(ゴール)」に向かって、突き進むことです

＜学生時代に学んでほしいこと、身につけるべきこと＞

Q 4 : 学生時代に学んでほしいこと、身につけるべきことは何ですか

A : (1) 社会に出てからも、学ぶことは山ほどあります。一生にわたってあります

(2)「自覚をもって学ぶ力」「自分から進んで学ぶ力」「主体的に学ぶ力」「自己学習能力」を身につけること

(3)「効果の上がる学習方法」「学び方を学ぶ力」を身につけること

①「復習」「まとめノート」

②「音読練習・暗唱」「書き取り練習・暗記」「計算・問題練習」

*全教科、教科書を、スミからスミまで覚えて「定期試験」に臨む

*英語は、教科書や一度学んだテキスト・問題集の英語を、スラスラ

よく読めるようになるまで「発音練習・暗唱」を

③「教科書・問題集は、徹底的に予習（何がわからないかをはっきりさせてから、授業に臨むのが、予習の意味）」



(4)「辞書」「新聞」「読書」「図書館」に慣れ親しみ、「読解力」を身につける

①意味のよく分からないことばに出会ったら、「気持ちが悪い」と考え、辞書で調べること。「ことばは力」「語彙力（ごいりよく）は力」です

②新聞を、毎日、30分以上、一面から、舐めるように読む。新聞を、毎日読み、自分で考える力、批判的思考（クリティカル・シンキング）能力を身につける

・「英字新聞」も、毎日読む

(5)「5 S（ごえす、Sではじまる5つのことば）」も社会に出て役に立ちます

①「整理」(seiri) …「^{せいり}いらないものを処分する」

②「清掃」(seisou) …「^{せいそう}きれいに^{そうじ}掃除をする」

③「整頓」(seiton) …「^{せいとん}ものは同じ場所に置く」

④「清潔」(seiketsu) …「^{せいけつ}①～③を保つ」

⑤「躰」(shitsuke) …「^{しつけ}自分から進んで行く」



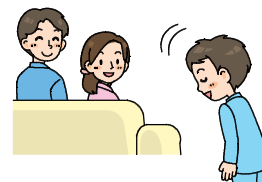
(6)別の意味の「躰」も大切です

①「美しい立居振舞い」…「^{たちいふるま}服装第一」その場にふさわしい「服装」も大切

・After you(お先にどうぞ)

②「美しい言葉遣い」…「^{ことばづか}敬語表現を含む言葉遣い」(です、ますで話す)

③「元気なあいさつ」…「あいさつはこちらからする」



<好きなことば>

Q 5：最後に一言どうぞ。好きなことばはなんですか

A：(1)「練習で泣いて、試合で笑え」椎名弘先生

(2)「スポーツの3つの宝」小泉信三先生

①「練習は不可能を可能にする」

②「フェアプレイ」

③「よき友」

(3)「積小為大（せきしょういだい）」二宮尊徳先生



<プロフィール>

- ・足利市立山辺中学校卒業
- ・栃木県立足利高等学校卒業
- ・慶應義塾大学法学部法律学科卒業
- ・29歳まで慶應義塾大学司法研究室研究生
- ・29歳の時、開倫塾を創業、現在に至る
- ・マニー株式会社社外取締役(2004～2010年)

<現在>

- ・宇都宮大学大学院工学研究科客員教授、作新学院大学客員教授
- ・社会福祉法人両崖福祉会 特別養護老人ホーム清明苑監事(足利市)
- ・学校法人有朋学園有朋高等学院理事長(福島市)
- ・一般社団法人 栃木県生産性本部 会長(宇都宮市)
- ・CRTラジオ栃木放送「開倫塾の時間」、「社会人を含め効果の上がる学習方法」をお伝えする番組を担当。40年目。毎週土曜日午前9時15分～25分に放送中！

[illegible]